

# 平成23年度ホタテガイ採苗通報（第2報）

平成23年5月26日



宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880  
宮城県気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852  
宮城県漁業協同組合気仙沼総合支所  
県漁協唐桑支所・気仙沼地区支所

小型幼生が確認されましたが、  
依然として少ない状況です。

《調査結果の概要》調査日：5月25日

○唐桑町広田湾側と岩井崎（湾口部）で小型幼生が少数確認されましたが、岩井崎沖側では見られませんでした。また、大型幼生は確認されておらず、まだ採苗器の投入時期にはなっていません。

※投入時期の決定については今後の情報を参考にしてください。

表、浮遊幼生および付着稚貝調査結果

調査地点 (調査月日)	水温 ℃ 表層/10m層	浮遊幼生数 個体/m <sup>3</sup>		付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)	ムササビガイ 幼生数 個体/m <sup>2</sup>
		250ミクロン以下 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
北部地区					
唐桑町只越(岸側) 5/25	13.7/10.8	6	0	-	0
唐桑町石浜(沖側) 5/25	12.9/10.5	2	0	-	0
岩井崎(湾口部) 5/25	13.3/11.6	1	0	-	0
岩井崎(沖側) 5/25	12.5/11.6	0	0	-	1

## 県外情報

青森県（5月19日発行）；陸奥湾のホタテガイ幼生数は平均で1,727個体/m<sup>3</sup>で、殻長200ミクロン以上の割合は25.2%、殻長250ミクロン以上の割合は1.4%となり、全湾に対して採苗器の投入指示。

岩手県（5月20日発行）；ラーバは大型個体の割合が上昇してきたものの、依然として少ない。唐丹湾の試験採苗器の付着稚貝数は4個/袋（6日間）。付着盛期はまだ先。

○次回の通報発行は6月3日（金）の予定です。